

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表

令和5年2月15日

四国運輸局

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金(徳島県)

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
徳島市地域公共交通会議	徳島バス株式会社	川内循環線 (徳島駅～川内支所・富吉団地～徳島駅)	利用実態調査の実施による現状把握に努めるとともに、徳島駅前バス乗り場にデジタルサイネージの設置を行うなど、利便性の向上に努めた。	A	B	利用実態調査の実施とともに、バス車両への乗降センサーの設置を行うなど、より詳細な実態の把握に努める。また、競合区間の路線の見直しに伴い、運行ルートの変更を行い、利便性を確保する。	川内循環線及び洪野線ともに目標達成には至っていません。特に、洪野線については、主要な目的地であるとしま動物園の利用者減少もあり、目標達成率が低調となっています。 今後は、バス車両への乗降センサー設置及び利用実態調査の実施により、より詳細な利用実態を把握・分析し、利用者数増加及び収支率改善に向けた対応策について、動物園ラッピングバスに限らずにご検討いただき、6月末(次回、フィーダー認定申請時期)までに運輸局にご報告をお願いします。	【目標達成率】77% (目標:95,982人/年) 【利用者数】73,722人/年 (対前年比:127%) (対前々年比:103%) 【収支率】41% (対前年比:▲7%) (対前々年比:▲25%)
	徳島バス株式会社	洪野線 (徳島駅～動物園・洪野～丈六寺南)	利用実態調査の実施による現状把握に努めるとともに、徳島駅前バス乗り場にデジタルサイネージの設置を行うなど、利便性の向上に努めた。	A	B	利用実態調査の実施による現状把握に努めるとともに、バス車両への乗降センサーの設置を行うなど、より詳細な実態の把握に努める。また、新たなデザインの動物園ラッピングバスの運行により、利用者数の増加を図る。	今後は、バス車両への乗降センサー設置及び利用実態調査の実施により、より詳細な利用実態を把握・分析し、利用者数増加及び収支率改善に向けた対応策について、動物園ラッピングバスに限らずにご検討いただき、6月末(次回、フィーダー認定申請時期)までに運輸局にご報告をお願いします。	【目標達成率】39% (目標:63,419人/年) 【利用者数】24,831人/年 (対前年比:93%) (対前々年比:53%) 【収支率】29% (対前年比:▲19%) (対前々年比:▲40%)

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
徳島市地域公共交通会議	有限会社東丸タクシー	<p>応神ふれあいバス ①藤田荘～応神クリニック～マルナカ成長店 ②藤田荘～フジグラン北島～キョーエイ北島店)</p>	<p>地域コミュニティ組織と連携し、広報に努めるとともに、広報紙の新聞折り込みや戸別訪問を継続するなど新規利用者の増加に努めた。 【幹線系統との接続利便性について】 ①②とも四国大学前にて徳島バス北島藍住線・鍛冶屋原線・グリーンタウン線・立道線・応神藍住線・鳴門線に接続。高良神社前にて応神藍住線と接続。 ②フジラン北島にて徳島バス北島藍住線・鍛冶屋原線・グリーンタウン線・立道線・鳴門藍住線と接続。 利用者がGoogleマップで乗り換え情報を検索できるよう、情報の登録を行っている。</p>	A	B	<p>地域コミュニティ組織と連携し、広報に努めるとともに、広報紙の新聞折り込みや戸別訪問を継続するなど新規利用者の増加に努める。また、利便性向上のため、運行ルートの見直しなどの検討を行う。</p>	<p>可能であれば、系統ごとの目標設定をお願いします。 目標達成にはわずかに届かなかったものの、対前年比及び対前々年比を上回る利用者数となっています。今後とも地域住民への広報活動を継続いただき、新規利用者の増加に向けた取組を行っていただくことを期待します。 一方で、物価高騰による運行経費増加の影響は考えられるものの、収支率は3%と低くなっていることから、収支率に対する貴市のお考えをご教示いただけますと幸いです。</p>	<p>【目標達成率】97% (目標:2,146人/年) 【利用者数】2,081人/年 (対前年比:103%) (対前々年比:105%) 【収支率】3% (対前年比:▲27%) (対前々年比:▲33%)</p>

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
徳島市地域公共交通会議	大木タクシー有限公司	<p>上八万コミュニティバス ★運行ルート変更前(R3.10.1～R4.4.30) (①セブンしらすぎ台店～アクアタウン東～ふくや小児科内科・コスモス八万店 ②セブンしらすぎ台～センチュリー3号公園～ふくや小児科内科・コスモス八万店 ③日比宇お地藏さん～明善保育所～日比宇お地藏さん) ★運行ルート変更後(R4.5.1～R4.9.30) (①ケアハウスやまもも～上八万コミセン～マルナカ徳島店 ②セブンしらすぎ台店～上八万コミセン～マルナカ徳島店 ③日比宇お地藏さん～上八万コミセン～マルナカ徳島店)</p>	<p>令和4年5月に路線の見直しを行ったことにより、前年の3倍以上の利用者数となった。地域コミュニティ組織と連携し、地域でのイベントなどを通じて広報や新規利用者の増加に努めた。 【幹線系統との接続利便性について】 ①②③協立病院前・亀井病院前にて徳島バス佐那河内線と接続。 利用者がGoogleマップで乗り換え情報を検索できるよう、情報の登録を行っている。</p>	A	B	<p>地域コミュニティ組織と連携し、イベントなどを通じて、増加した利用者の定着や、新規利用者の獲得に努める。</p>	<p>可能であれば、系統ごとの目標設定をお願いします。 目標達成には至らなかったものの、令和4年5月の路線見直しにより、利用者数及び収支率の著しい向上が確認できました。 今後も利用者の定着や新規利用者の獲得に向けた取組を継続いただくとともに、住民のニーズを継続的に把握する仕組みを導入し、住民に寄り添った移動サービスを構築いただくことを期待します。</p>	<p>【目標達成率】98% (目標:1,185人/年) 【利用者数】1,146人/年 (対前年比:332%) (対前々年比:441%) 【収支率】9% (対前年比:160%) (対前々年比:43%) ※令和2年4月1日より運行開始のため、前々年比は半期分との比較となる。</p>